

教育研究評議会（第201回）議事要旨

- I. 日 時 2020年（令和2年）7月28日（火） 14:30～14:58
- II. 場 所 オンライン会議（Zoom）
- III. 出席者 林学長、今井理事・副学長、平林理事・事務局長、犬飼理事、中山副学長・附属図書館長、武田副学長、松隈副学長、青山大学院総合国際学研究院長・研究科長、川村大学院国際日本学研究院長・国際日本学部長、山口言語文化学部長、真島国際社会学部長、星アジア・アフリカ言語文化研究所長、佐野大学院総合国際学研究院副研究院長、村尾大学院国際日本学研究院副研究院長、黒澤言語文化学部副学部長、松永国際社会学部副学部長、シートン国際日本学部副学部長、近藤アジア・アフリカ言語文化研究所副所長（合計18名）
- 陪席者 桑原監事 外
- IV. 資 料
1. 教育研究評議会（第200回）議事要旨（案）
 2. 新型コロナウイルス感染症の影響に伴う学業の遅れへの配慮について（公表文案）
 - 3-1. 中期目標の達成状況報告書（案）
 - 3-2. 学部・研究科等の現況調査表〔教育〕（案）
 - 3-3. 学部・研究科等の現況調査表〔研究〕（案）
 4. 大学等間国際学術交流協定の新規締結および更新について
 5. 英語スピーキングテストの導入延期について（言語文化学部・国際社会学部等）
 6. 研究費の不正使用とは？

○ 前回（第200回）議事要旨の確認について

林学長から、資料1に基づき、教育研究評議会第200回議事要旨について、確認願いたい旨の発言があり、これを確認した。

V. 議 題

<審議事項>

1. 2021（令和3）年度入試における、新型コロナウイルス感染症の影響に伴う学業の遅れへの配慮について
今井理事から、資料2に基づき、2021（令和3）年度入試における、新型コロナウイルス感染症の影響に伴う学業の遅れへの配慮について説明があり、審議の結果、これを承認し、公表することとした。
2. 第3期中期目標期間の教育研究の状況に関する実績報告書について
今井理事から、資料3に基づき、第3期中期目標期間における4年目終了時評価（中間評価）にあたり、第3期中期目標期間の教育研究の状況に関する実績報告書を作成し、提出することについて説明があり、審議の結果、これを承認した。

3. 大学等間国際学術交流協定の新規締結及び更新について

松隈副学長から、資料4に基づき、次の4件の国際学術交流協定の新規締結・更新について説明があり、審議の結果、これを承認した。

(新規締結)

- ・オルレアン大学 (フランス)

(更新)

- ・バルセロナ自治大学 (スペイン)
- ・パンジャーブ大学オリエンタルカレッジ (パキスタン)
- ・チャン大学 (カメルーン)

<報告事項>

1. 入試に関するお知らせについて

今井理事から、資料5に基づき、2021(令和3)年度入試に関する次の4件の変更事項について公表した旨、報告があった。

- ・英語スピーキングテストの導入延期について (言語文化学部・国際社会学部)
- ・国際日本学部日本留学試験利用選抜の選抜方法について
- ・私費外国人留学生選抜の提出書類について (言語文化学部・国際社会学部)
- ・第3年次編入学試験を受験する留学生等の提出書類について (言語文化学部・国際社会学部)

2. 研究倫理教育及びコンプライアンス教育の実施について

中山副学長から、資料6に基づき、研究倫理教育及びコンプライアンス教育について報告があり、部局長(研究倫理教育責任者・コンプライアンス推進責任者)に対し、部局長の責任のもと、部局会議の場で資料を配付・説明し、理解を促すよう依頼があった。

- 林学長から、次回の教育研究評議会については、9月29日(火)に開催を予定している旨、連絡があった。

以 上